



# 掘進機構に特殊モータを2台使用 大地を掘削するロックオーガー<sup>®</sup>

掘進機構に特殊型モータを2台使用し、出力軸の左右に各1台を配してバランスをよくしたもので、

掘進精度が高くなっています。減速機には、スイベル装置を組み込んでおり、水やセメントミルク等の注入が可能です。

また、ポールチェンジにより地質条件に合わせた回転速度及びトルクを選択でき、

効率良いスピーディーな施工が可能です。

従来モデルのH型をより軽量化を施したR型も新たにラインナップに加わりました。

## 1 新型軽量化Rタイプ

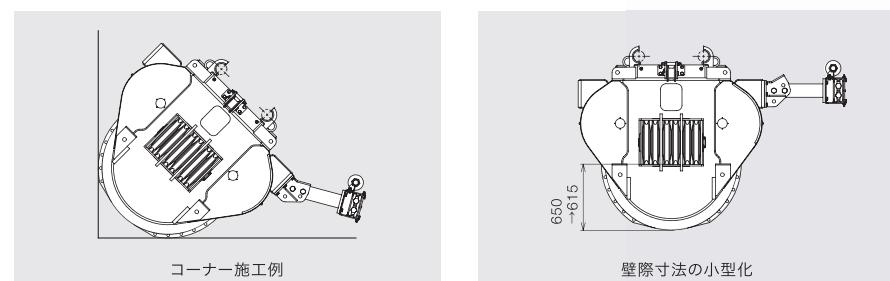
三点杭打ち機の安定性に大きな影響を与えるため、長年の課題であった本体の軽量化を実現。既存機<sup>※1</sup>から、減速機内の無駄な空間部分を徹底的に排除、減速機長の縮小・減速機オイルの量<sup>※2</sup>・フレームの見直しを実施<sup>※3</sup>と約1.5ton減を達成しました。



※1 既存機SMD-240HPと新規型SMD-240RPとの比較  
※2 低速部減速機オイル量は500L⇒265L減  
※3 質量15.3ton⇒13.8tonへ減

## 2 壁際寸法の小型化

アースオーガーの前端部形状を見直し、壁際寸法を650から615へ小型化。張出アームのブラケット形状を改善してリーダ側にも傾倒ができるようにした結果、よりコーナーへ寄ることが可能です。



## 3 使い勝手、寿命の向上

吊りシープブロック形状を見直し、リーダ取付作業の向上。減速機内の旋回輪強化、軸受け強度の向上、減速機上部オイルシールの追加とグリース排出ラインの追加により、耐セメントミルク性能の向上による減速機の長寿命化を実現しました。

## 4 万全の安全対策

杭、スクリューの破損、減速機の破損、モータ焼損など、さまざまな異常に各種センサーによって多角的に検知し、トラブルを軽減します。

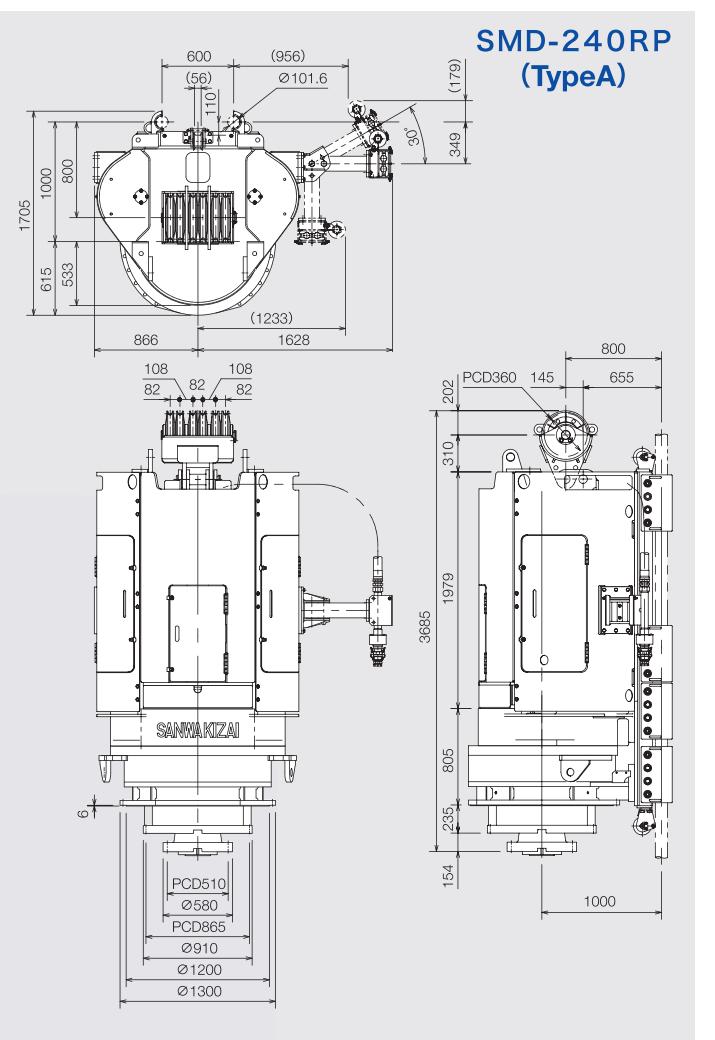
## 5 モータ温度監視装置搭載

温度センサーによってリアルタイムに温度デジタル表示が可能。異常温度に達すると自動的に送電を遮断しモータ焼損を保護します。

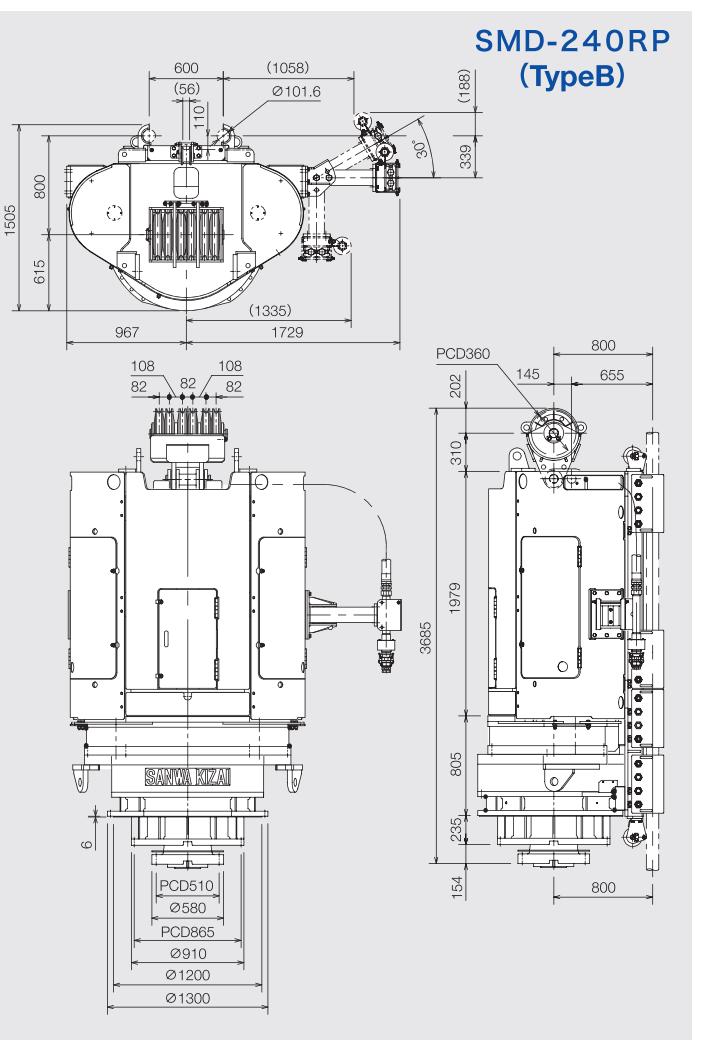
## 6 トルクカット装置搭載（インバータのみ）

スクリューや回転埋設杭破損防止のため、あらかじめ設定した値以上のトルクがかかった場合にアースオーガーの運転を停止します。

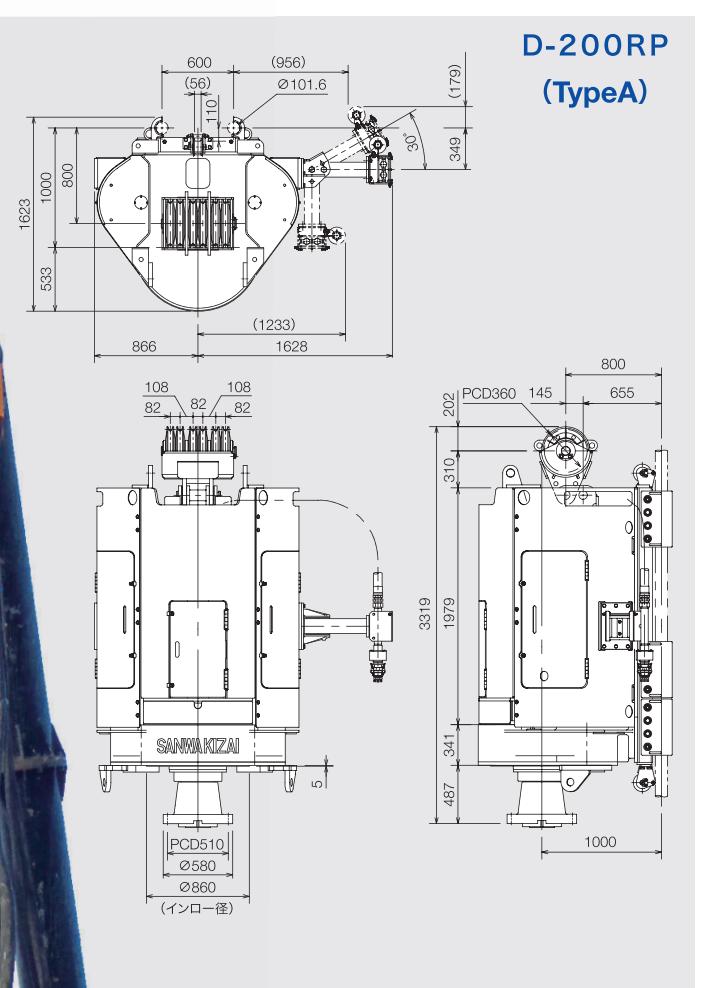
外形図



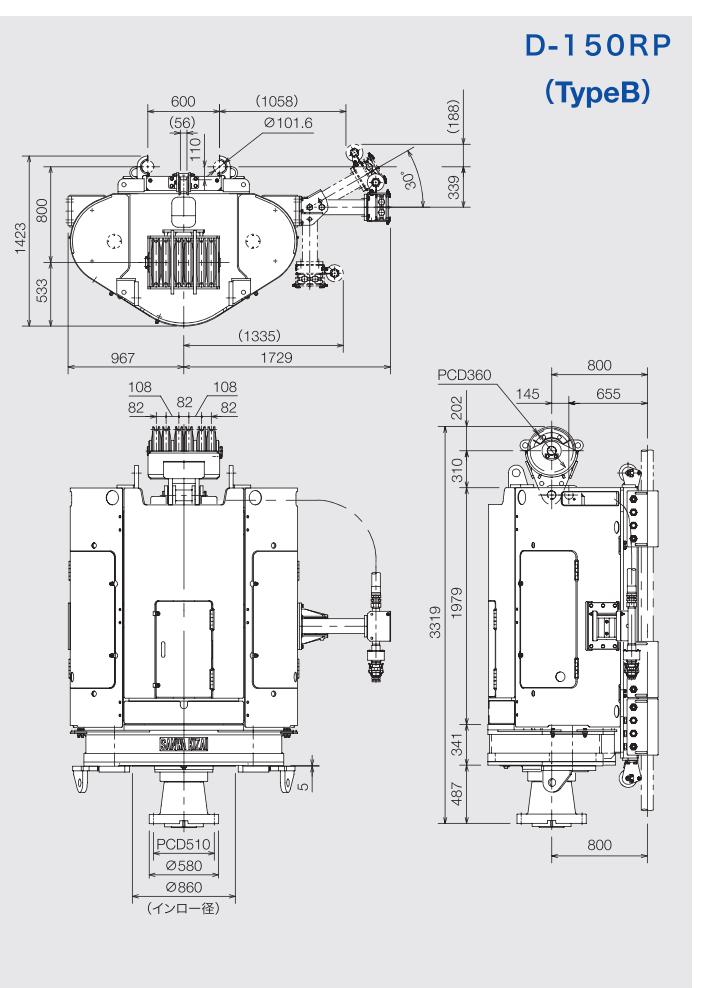
SMD-240RP  
(TypeA)



SMD-240RP  
(TypeB)



D-200RP  
(TypeA)



D-150RP  
(TypeB)

